

# 体験の場



好きなことを自由に楽しむ特別な時間(仁井田教室)



みんなでできたを楽しめるそんな空間(七里教室)



## 地域とつながる特別な時間

「放課後子ども教室」の最大の魅力が、体験の場としての役割です。学校の枠を超え、地域ならではの資源や人材を生かした体験は、子どもたちの好奇心を刺激し、楽しい思い出となります。

地域の方と楽しむ流しそめめん、夏祭り披露する盆踊りの練習、宅老所との交流会、食育活動などスタッフと地域の方が連携して、各教室では季節に応じた催しが行われています。

これらの体験は、学校では決して味わうことができない「生きた教材」となり、子どもたちは地域の方との関わりの中で成長していきます。スタッフや地域の方もまた、子どもたちの喜ぶ姿から元気をもらい、「やりがい」にもつながっているようです。



▲上…七里教室で毎年開催される夏祭り。  
中…影野教室ではプランターで育てたきゅうりを塩漬けにしておやつに。  
下…食育の一環でギョーザづくりを行う東又教室。

## 子ども

どもたちの笑顔とスタッフの輝きが教室全体を温める――。

「宿題終わらせたかよ」。

夕方5時を過ぎると仕事を終えた保護者の方が、子どもたちの迎えにやってくる。子どもたちはおうちの方が迎えに来て、うれしいのかと思いきやどうやらそうでもない子どももいるようです。さっきまで友だちと遊んでいたブロックを、しげしげ片付けながら迎え、早いことと言います。

その光景が、子どもたちにとって「放課後子ども教室」がどんな居場所なのかを表しています。ここには、どんな時も変わらずやさしく見守ってくれるスタッフと、いつも一緒の友だちがいます。学校でも家庭でもないのに、どこか心が安らぎ落ち着く居場所。

地域の方がスタッフとなり、子どもたちからは「先生」と呼ばれる関係性。スタッフ自身の経験や知識が言葉となって伝わることで、子どもたちの成長へとつながっていきます。その充実感がスタッフの「輝き」となり、教室全体の温かい雰囲気や活気へとつながっているのです。



仁井田放課後子ども教室  
豊田 遼 さん

## 学生アルバイトも活躍中

「夏休みに子どもたちと遊んでほしい」と、私が小学校の時にお世話になっていたスタッフに頼まれたのがきっかけです。

サッカーをしたり、鬼ごっこをしたり、いろんな子がいて個性もあるので、人との接し方の勉強にもなっています。

## 放課後子ども教室スタッフ 募集中

子どもたちが教室で安全・安心に過ごせるよう活動を見守るスタッフを募集しています。

**対象** 高校生以上(資格不問)

**活動時間** 平日:下校時から18時まで  
※各教室により異なります。

**謝礼** 活動時間に応じてお支払いします。

※全ての教室が募集しているわけではありません。  
詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 / 生涯学習課 22-3576